

製品名: ネフリンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86830

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:135 kDa; Observed MW:200 kDa

抗原情報

遺伝子名	Nephrin
別名	CNF; NPHN; nephrin
遺伝子ID	4868
SwissProt ID	O60500
免疫原	ヒトネフリンの合成ペプチド

背景

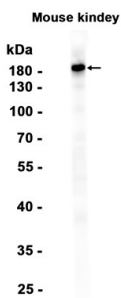
この遺伝子は、腎臓の糸球体濾過バリアで機能する細胞接着分子である免疫グロブリンファミリーのメンバーをコードしています。

この遺伝子は主に腎組織で発現し、そのタンパク質は糸球体ポドサイトのスリット膜に存在する 1 型膜貫通タンパク質です。スリット膜は、尿の形成においてアルブミンやその他の血漿高分子を除去する限外濾過膜として機能すると考えられています。この遺伝子の変異は、重度のタンパク尿とスリット膜および足突起の喪失を特徴とするフィンランド型先天性ネフローゼ 1 型を引き起こします。[RefSeq 提供、2009 年 10 月]

研究分野

-

画像データ



ネフリンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス腎臓組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。